

## 人権に関わる意識調査について

### 1 目的

人権侵害や差別の問題に関する区民の人権意識の経年変化を見るとともに、新たな人権項目を調査することによって、今後の人権教育・啓発の事業を推進する上での基礎資料とする。この意識調査は、平成6年度から5年に1回実施している。

### 2 調査の概要

#### (1) 調査内容

- ア. 人権問題全般について
- イ. 差別経験と被差別経験について
- ウ. 高齢者・障害者・子ども・外国人と人権
- エ. 部落差別（同和問題）
- オ. 性的マイノリティと人権 など

#### (2) 調査対象

区内在住の満18歳以上80歳未満の区民 2,000人（外国人3%程度含む）

#### (3) 抽出方法

層化二段無作為抽出法

※品川、大崎、大井東、大井西、荏原東、荏原中、荏原西の7ブロックに層化し、地域の人口比に応じて地点数を比例配分する。

#### (4) 調査方法

郵送配布・郵送またはインターネット回答

#### (5) 調査期間

令和元年9月1日～9月30日

### 3 所要経費

4,620千円

### 4 今後のスケジュール

- ・広報しながわ（9/1号）、ホームページにてお知らせ
- ・令和2年 総務員会にて結果報告

### 5 報告書

- (1) 「人権に関わる意識調査報告書」 400部
- (2) 「人権に関わる意識調査概要版」 2,000部